

## 計 算 書 類 に 対 す る 注 記

〔平成14年3月31日現在〕

### 1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却について

什器備品 … 定額法による減価償却を実施している。

(2) 資金の範囲について

資金の範囲には、現金預金、未収金、立替金、未払金、預り金を含めている。

### 2. 次期繰越収支差額の内容は次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	10,640,940	20,462,274
未収金	5,800,000	16,695,870
立替金	429,329	0
合 計	16,870,269	37,158,144
未払金	14,019,683	36,659,525
預り金	371,754	328,939
合 計	14,391,437	36,988,464
次期繰越収支差額	2,478,832	169,680

### 3. 固定資産の取得価格、減価償却額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
水中カメラ	1,363,425	61,354	1,302,071
パソコン	378,840	42,619	336,221
レーザープリンター	294,000	26,460	267,540
合計	2,036,265	130,433	1,905,832